

平成十九年度

# B&G海洋体験セミナー

青い海と美しい大地から学ぶ四道五日の体験学習

8月20日(月)~25日(金)

「ハイサーイ！沖縄」

(真夏の夢の五日間)

由岐小五年 濱 賢樹

「やったー沖縄だ！」セミナーに参加出来る人を決める抽選の順番を決めるクジで、最後から二番目をひいてしまった僕、「もうだめだ」と思っていたのに、抽選の結果は、なんと二番。沖縄へ行くことに。

出発の日、午前二時に家を出ました。ワクワクして、全然ねむれず、集合時間になりました。僕は、「みんなどこからきたのかな」「友達できるかなあ」と、考えていました。ちよっときん張っていたのかもしれません。いよいよ飛行機がなは空港に着陸という時に、また上昇しはじめて、「ただいま、なは空港で火災が発生いたしました。」というアナウンスがあり、僕は「エー！なんで」と思い、窓の外を見



ると、黒い煙が見えました。なは空港に着陸できるのか心配だったけど、無事、着陸できた時は、ホッとしました。

その日は、首里城公園に行きました。首里城は迫力があって、色あざやかでとてもきれいでした。

沖縄では、さまざまな体験をしました。美ら海水族館では、マンタやジンベエザメの

大きさにビックリしました。ものづくり体験で、僕はシーサーを作りました。思ったよりうまくできたので、今は玄関にかざっています。

六月の宿泊訓練で、シュノーケリングをした牟岐の海は、サンゴがところどころだったけど、沖縄の海は、サンゴが一面に広がっていて、シャコガイやウミヘビなどがいて、とてもきれいな海でした。他にも、バナナボートやヨット、マングローブの林がある川でのカヌーなど、忘れられない貴重な経験ができました。

最後の夜は、エイサーを鑑賞しました。初めて見たエイサーは、太鼓の音がすごい迫力で、見た後は組ごとに舞台上でおどつたので、とてもはずかしかったです。

このセミナーで多くの友達ができ、自然の楽しさ・大切さなどを学びました。僕にとって、いい思い出になりました。

「楽しかった

海洋体験セミナー」

伊座利小五年 佐藤 遥

初日、朝早く起きて大阪国際空港へ向かいました。空港に着くと、たくさんの方がい

ました。そして午前八時三十分ごろ飛行機に乗って沖縄へ出発しました。そしてなは空港へ到着してまず最初に「首里城公園」に行きました。いっぱい門があつてあまり名前を覚えられませんでしたが、そして、次にしたのが「沖縄物作り体験」です。ぼくは、ワイングラスの中にいるいるな砂を入れて、タカラガイをいっぱい並べて、溶かしたジェルを入れ冷めるまで待ちます。するとジェルが固まってプルプルンになりました。楽しかったです。

二日目は、海洋性レクリエーション活動をしました。中でも一番楽しかったのは、小型ヨットです。あまり風がなかったからスピードは出なかつたけど、四人で力を合わせて走ることが出来たので楽しかったです。そして夜、ゼミナールがあつてサメのことを勉強しました。ジンベエザメが生むたまごの数は約三百個。とてもたくさん生まれるのがすごいと思いました。

三日目は、「美ら海水族館」に行きました。入口を入って最初に見たのはサンゴしょうに暮らす生き物たちです。きれいなサンゴとカラフルな魚たちがいました。次にジンベエザメがいる大水そうに行き

ました。水そうには、大きな三頭のジンベエザメが泳いでいました。すごかったです。そして最後にバンドウイルカの「フジ」を見に行きました。「フジ」は、尾びれがくさつてしまふ病気になってしまつて、人工尾びれを付けているイルカです。今は、元気にほかのイルカと一緒に泳いでいました。人工尾びれも少しずつ改良されているそうです。

四日目は、「名護バイナツプルパーク」に行きました。初めてバイン畑を見て、「バイナツプルって木になると思ってたけど、スイカみたいに地面に生えるんだなあ」とおどろきました。そこで食べたパインはすごく甘かったです。

午後はマングローブの観察をしました。マングローブの中でも代表的な木が「オヒルギ」「メヒルギ」「ヤエヤマヒルギ」の三種類です。そのヒルギの周りに住む生き物たちは、「シオマネキ」「ミナミトビハゼ」などがいます。とてもおもしろい生き物たちがいっぱいいて、すごく楽しかったです。そして夜、沖縄の伝統的なおどり「エイサー」を見ました。すごくかっこよかったです。最後には、参加者全員でエイサーをおどりました。すごく楽しかったです。